

研究の実施に関してポスター、ホームページ等により公表する文章

研究課題名：「肺動静脈奇形に対するコイル塞栓術の検討」

1、【対象】 当院、放射線科において1911年5月～2011年5月に肺動静脈奇形に対するコイル塞栓術が行われた方が対象となります。

2、【研究機関名】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科

先進治療科学専攻腫瘍学講座 放射線診断治療学分野

3、【目的】 本研究は後方視的に肺動静脈奇形への塞栓術における流入動脈塞栓と瘤内塞栓の成績を調査し、その有用性を検討し、明らかにすることを目的としたものです。今回調査では特に技術的要因が再開通の有無に与える影響を検討し、患者さんの治療成績の向上に役立てることを目的とします。

4、【方法】

肺動静脈奇形への塞栓術を施行した患者さんの臨床診断、画像診断、塞栓術の手技、再開通の有無を評価します。それを元にデータの解析を行います。

5、【意義】

本研究により肺動静脈奇形への塞栓術において塞栓方法の役割が評価でき、肺動静脈奇形への塞栓術の成績の向上に役立てることができます。

6、【個人情報の扱い】

調査結果の発表や出版に関しては個人が特定されるような情報は掲載しません。また得られた資料は研究計画書に記載した以外の研究には使用しません。個人情報は鍵のかかる保管庫で管理し、研究終了後に破棄します。

7、【問い合わせ先】

鹿児島大学大学医学部・歯学部附属病院

放射線診療センター（放射線科）

助教 林 完勇

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8丁目3番1号

Tel 099-275-5417 Fax 099-265-1106